

～誰もが住みたい、住み続けたいまち「あべの」をめざして～



2021 阿倍野区事業報告書

令和3年度阿倍野区運営方針自己評価（概要版）
大阪市阿倍野区役所

区長の方針

誰もが住みたい、住み続けたいまち「あべの」の実現に向けて、区将来ビジョンに掲げた5本柱の施策について、区政会議等での意見をふまえ、区の特長や地域の実情に即した事業を行うとともに、区長の特長ある施策事業の取組みを進めます。

5本の柱

- ① 安全と安心を未来につなぐまち
- ② 子ども・青少年が安心して教育を受け、成長できるまち
- ③ 誰もが自分らしく幸せに暮らし続けられるまち
- ④ 魅力と活力にあふれるまち
- ⑤ 区民から信頼される区役所づくり

自己評価



1年間の取組成果と今後取り組みたいこと

- ・新型コロナウイルスの影響により、予定どおり実施できなかったものも一部ありますが、感染対策を講じながら各種の取組を進めてきました。オンラインを活用した会議・講演会の開催や、動画配信などを実施しました。
- ・自動応答で区役所の窓口を案内し、来庁前予約システムも一部で導入してきましたが、区民サービスのさらなる向上をめざし、システム導入の拡大などを進め、わかりやすく利用しやすい区役所窓口の実現に努めます。
- ・「あべのブランド」については、区内の魅力ある景観資源や施設などを、「あべのdakara(宝)」として内外へ発信するため、「あべのおさんぽMAP」をバージョンアップし、魅力と活力あふれるまちをめざします。

解決すべき課題と今後の改善方向

- ・区民のニーズを把握し、子どもから高齢者までそれぞれの視点に立った質の高いサービスの充実とともに、広報紙やオンラインも活用し、市政・区政の情報をきめ細かく発信する必要があります。
- ・区民主体のまちづくり活動を支援するとともに、区民との協働により地域課題の解決と地域コミュニティづくりを推進する必要があります。
- ・今後も新型コロナウイルス感染症等、環境の変化に応じて工夫を行いながら、各種取組を着実に進め、「誰もが住みたい 住み続けたいまち あべの」の実現をめざします。

経営課題 1

安全と安心を未来につなぐまち



評価結果の総括

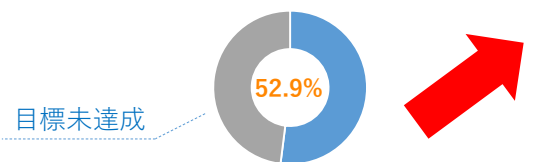
- ・災害に備えて地域住民に対し、家族で話し合うきっかけとなるよう災害に対する知識やスキルの習得および向上を図るための啓発をはじめ、中学生等の若年者層への意識啓発や災害に関する知識やスキルの習得の推進を図りました。
また、コロナ禍における避難所開設運営等の動画を作成し、地域の自主防災組織へ提供を行い、さらなる活動内容の充実や組織力の向上を図りました。
各取組みを継続的に実施することにより「災害に強い」まちづくりに寄与できたと考えます。
- ・街頭犯罪発生件数を減少させるために、特に自転車盗に対する啓発などの取組が必要であり、警察及び地域と連携した啓発等に継続して取り組みます。
- ・自転車マナーの啓発活動や学校園等でのDVDを活用した交通安全教室の開催等は、自転車運転マナーの向上に向けた取組みとして有効であり、継続して取組を進めます。
- ・継続的に実施していた地域住民と協働した啓発活動等の取組みは職員のみでの実施となりましたが、放置自転車台数の抑制に寄与できたものと考えます。

戦略 1 - 1

誰もが安心できる災害に強い
まちづくりの推進

目標

災害に備えて、日ごろの備えが
できていると思う区民の割合：
6年度までに**60%以上**



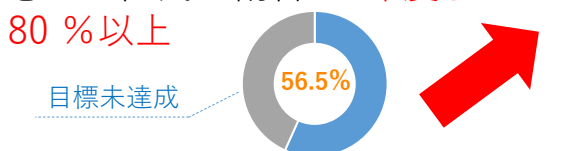
目標は未達成であるが、令和6年度に向け順調に推移しており、引き続き取り組む

戦略 1 - 2

みんなで犯罪や交通事故を防ぐ
まちづくりの推進

目標

区役所が警察等と連携して行う
防犯・交通安全の各種取組みを
総合的にみて、街頭犯罪抑止や
交通事故防止に役立っていると
感じる区民の割合：**6年度までに
80 %以上**



目標は未達成であるが、令和6年度に向け順調に推移しており、引き続き取り組む

戦略 1-1

具体的取組 1 - 1 - 1

区防災事業（区民の防災力向上）

取組実績

- ・ 区のホームページや区広報紙等で周知：14回
- ・ コロナ禍における新たな避難の方法等の啓発：5回
- ・ 災害時避難所や日ごろの備え等の防災情報に関する周知:1回及び区ホームページ掲載：随時
- ・ 出前講座等申請による高等学校・専門学校・日本語学校への防災研修：5回
- ・ 防災フェアの開催：年1回
- ・ 防災週間での啓発：年1回

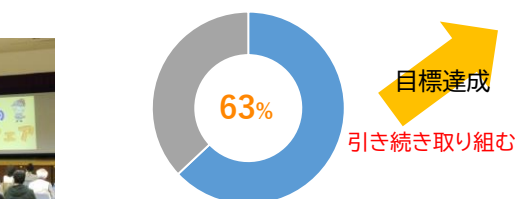


防災フェアの様子

目標

災害時に対する日ごろの備えについて家族で
話し合っている区民の割合

目標：50%以上



道路 1-1

具体的取組 1 - 1 - 2

区防災事業（地域の防災力向上）

取組実績

- ・ 自主防災組織が実施する防災の取組み等の支援 10地域
- ・ 防災関係会議等で情報共有し、地域の取組みに活かせるよう支援 6回
- ・ 避難所開設運営研修訓練の支援 10地域
- ・ 地域防災リーダー訓練 1回

目標

各取組みを実施することで災害に対する日ごろの備えになっていると感じる地域防災役員の割合

目標：60%以上

まちなか防災訓練の様子



地域防災リーダー訓練の様子



98.5%

目標達成

引き続き取り組む

道路 1-1

具体的取組 1 - 1 - 3

区防災事業（若年者層の防災力向上）

取組実績

- ・ 災害に関する知識などを習得し、家族で話し合うきっかけとなるよう防災関係資料等を区内の小・中学校に配付：15校
- ・ 地域防災の次世代の担い手として、防災ジュニアリーダーへ災害活動に必要な防災関係資料等を配付：1回

目標

災害に対する日ごろの備えについて家族で話し合おうと思った児童・生徒の割合

目標：80%以上

中学校の防災訓練の様子



93.5%

目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 1 - 2 - 1

防犯に関する取組み

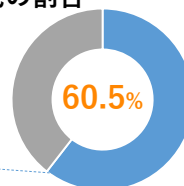
取組実績

- ・区民との協働による自転車盗対策を中心とした防犯啓発活動：3回
- ・区役所職員によるひったくり防止カバーとりつけキャンペーンの実施：3回
- ・地域みまもり隊による出前講座の実施：5回
- ・企業と連携した区内小学校新1年生への防犯ブザー配付
- ・区役所「地域みまもり隊」職員により、下校時の通学路巡回〔区内市立小学校（10校）区内幼稚園・保育園・保育所（27か所）〕：通年
- ・青色防犯パトロール車による巡視（区内全域）：通年
- ・イベント等における「こども110番の家」の啓発及び協力家庭等募集：1回
- ・小学校入学説明会等での「こども110番の家」の子も向け啓発チラシの配付の実施：1回
- ・ワクチン接種会場にて特殊詐欺啓発の実施

目標

区役所が警察等と連携して行う防犯啓発活動等の取組みが、区内の街頭犯罪抑止に役立っていると感じる区民の割合

目標：60%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 1 - 2 - 2

交通安全に関する取組み

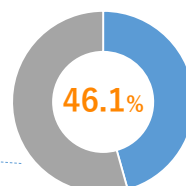
取組実績

- ・小学校児童を対象とした交通安全教室の実施：2回
- ・幼稚園児等を対象とした交通安全教室の実施：2回
- ・自転車用ひったくり防止カバーのとりつけキャンペーン時にあわせて、自転車マナー向上に向けた啓発活動の実施：3回
- ・地域みまもり隊作成交通安全DVDを活用した交通安全教室の実施：3回
- ・広報紙における「歩道での自転車マナー」啓発の実施：1回
- ・「歩道での自転車マナー」動画の配信：1回

目標

区役所が警察等と連携して実施する交通安全教育等の取組みにより、区民の交通ルール・マナーに関する意識及び理解が向上したと感じる区民の割合

目標：60%以上



目標未達成

取組みを改善し引き続き取り組む

経路 1-2

具体的取組 1－2－3

放置自転車に関する取組み

取組実績

目標

・近鉄大阪阿部野橋駅・JR天王寺駅・Osaka Metro天王寺駅周辺におけるゆめまちロードOSAKAあべの官民協働会議の開催：2回（書面）

・区役所職員によるOsaka Metro昭和町駅（文の里駅含む）・西田辺駅周辺における啓発活動の実施：6回、及び検討委員会の開催：2回（書面）

・Osaka Metro阿倍野駅周辺における啓発活動の実施：4回

自転車対策啓発の様子

目標：80%以上

81.4%

目標達成

引き続き取り組む

経営課題 2

子ども・青少年が安心して教育を受け、成長できるまち

評価結果の総括

・教員サポート講習会の開催支援を行うことで、各校の課題解決の取組み及び学校教育のICT活用推進に寄与することができました。

・子どもの体力向上支援事業の継続実施により、運動が苦手な児童等へ効果的に働きかけることができました。また、グローバル人材育成支援事業で英語学習の機会を広く提供することにより、児童・生徒の英語学習への意欲が向上しました。

・子どもの生命・身体の安全を確保し、孤立することなく安心して成長できるよう、不登校児などの相談支援事業に取り組んだ結果、多くの相談者の不安感・負担感の軽減が図られました。

・青少年指導員や青少年福祉委員による諸活動に対して継続的な支援を行うことにより、子どもや青少年の健やかな成長が図られていると考えます。

6

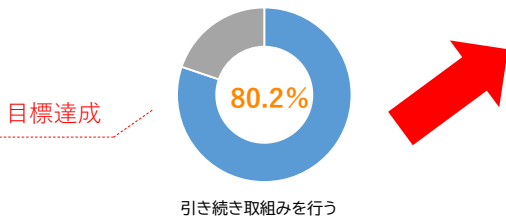
6

戦略 2 - 1

ICTを効果的に取り入れた学校教育の推進

目標

各教育支援事業の取組みが有効であると感じる、保護者・地域住民等の割合：6年度までに80%以上

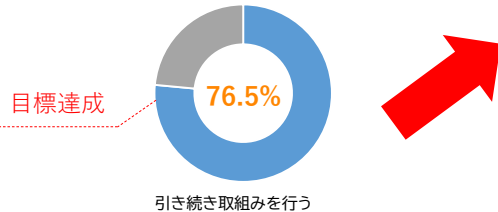


戦略 2 - 2

子育てしやすく、すべての子ども・青少年が健やかに育つ環境づくり

目標

安心して子育てしやすく、子ども・青少年が健やかに育つ環境があると感じる区民の割合：6年度までに70%以上



具体的取組 2 - 1 - 1

学校園の取組み支援

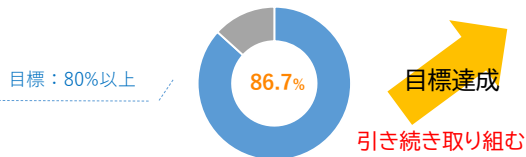
取組実績

- ・教員サポート講習会の開催：6回
(新型コロナウイルス感染症の影響により中止4回)
- ・区教育会議の開催：3回
(うちオンライン開催1回)
- ・区教育行政連絡会等の開催：小学校4回、中学校3回、幼稚園1回（幼・小・中合同開催分含む）

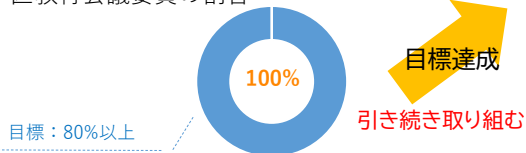


目標

学校の実情に応じた教育が行われ、教育内容がより充実していると回答する学校長の割合



学校、地域の実態に応じた教育が行われ、教育内容がより充実していると回答する阿倍野区教育会議委員の割合



道徳
2-1

具体的取組 2 - 1 - 2

学力・体力等の向上支援

取組実績

- ・ 小学校での英語レッスンの開催：23回
- ・ 中学生英語スピーチコンテスト、小学生英語発表会の開催：オンライン開催各1回
- ・ 運動指導員の派遣：53回
- ・ 民間事業者を活用した課外学習事業の実施：区内2か所

運動指導の様子

オンラインでの中学生スピーチコンテストの様子

目標

①英語に対する子どものチャレンジがサポートされている」と感じる、事業に参加した児童・生徒の保護者の割合

目標：60%以上

99%

目標達成

引き続き取り組む

②「今回指導を受けて、その種目のコツ（大事なポイント）がわかった」と答える児童の割合

目標：60%以上

88.8%

目標達成

引き続き取り組む

③学習した教科について、「参加前に比べ、学校の授業がわかるようになった」と回答する受講者の割合

目標：60%以上

72%

目標達成

引き続き取り組む

道徳
2-1

具体的取組 2 - 1 - 3

不登校児などの相談支援事業

取組実績

- ・ 相談件数：657件
- ・ 相談実人数：43人
- ・ 居場所および学習支援の場の開設：週2日

目標

不安感・負担感の軽減が図られたと回答した相談者等の割合

目標：80%以上

100%

目標達成

引き続き取り組む

道 路 2-2	具体的取組 2 - 2 - 1	
	子育て支援事業	
取組実績		目標
・子育て支援者講座の開催：年1回（1/15開催） ・親子フェスタ（つながりフェスタ）の開催代替－子育て支援連絡会 youtube動画配信：再生回数2,153回、阿倍野つながりフェスタ動画配信 子育て支援連絡会のポスター展示（市民ギャラリー11/12～11/26、図書 館展示12/15～1/31、学習センター掲示3月末～4月中旬） ・子育てミニニュースの発行：月1回、3,000部 ・あべの子育てマップ（子育て情報）発行：8月全戸配布・1,000部3ヵ月 健診で配布 ・ピアカウンセリング：10回20組 ・運動サポート：11回延87人 ・ふれあい体験「びああべのん」：43回延419人 ・保護者向けの就学前勉強会：4回×46人 ・保護者向け学齢期勉強会：3回×32人 ・ペアレントトレーニング（就学前）：7回×11人 ・ペアレント・トレーニング（学齢期）：6回×9人 ・専門相談（作業療法士・理学療法士・言語聴覚士）による助言指導相談 OT：13回延130組、PT：11回延33組、ST：14回延42組		子育て支援関係のイベントの参加者で、『あべの子育てマップ』や『子育てミニニュース』が、「自分の子育てに役立っている」と回答した人の割合 目標：60%以上 82.9% 目標達成 引き続き取り組む カウンセリングや助言をうけ、不安感が軽減したと回答した相談者等の割合 目標：80%以上 98.5% 目標達成 引き続き取り組む （令和2年度：90%）



道 路 2-2	具体的取組 2 - 2 - 2	
	児童虐待防止対策の促進	
取組実績		目標
・児童虐待防止アウトリーチ事業 園等訪問 355回 新規洗い出し 15件（15世帯） 他部署との情報交換 574回 園等との協議、情報共有、対応助言等 403回（150人） 家庭訪問 71回（31世帯・49人） 来所面接 184回（63世帯・103人） 医療機関等訪問 43回（17世帯・29人） ・区要保護児童対策地域協議会 代表者会議：1回・実務者会議：12回 個別ケース会議：23回		専門職のアウトリーチ（訪問支援）により、支援を行う必要のある対象者のうち区役所サービスや関係機関につなげることができた割合 目標：80%以上 85.2% 目標達成 引き続き取り組む

